

宗教文化士

■青の網掛けは資格取得が可能な学科

国語教育	生産農	情報通信工	国経	教育	PA	LA	観光
英語教育	環境農	ソフトウェア		乳幼児	MD		
	先端食農	マネジメント			AE		
		エンジニアリング					

日本や世界の宗教の歴史と現状について、専門の教員から学んで視野を広げ、宗教への理解を深めた人に対して与えられる資格です。

宗教文化士の資格を取得するためには、宗教文化推進センター（<http://www.cerc.jp/index.html>）が認定した「資格取得に必要な科目」を修得し、その後同センターが開催する宗教文化士認定試験に合格することが必要です。

本学は、資格取得に必要な標準カリキュラムに準拠した授業科目を開講しています。

宗教文化士資格取得に必要な科目と、本学が開講する科目は下記の通りです。

資格取得に必要な科目（3つの到達目標）※1	本学科で開講する科目	単位数	備考
【1】 教えや儀礼、神話を含む、宗教文化の意味について理解できる。	宗教学（US）	2	芸術学部メディア・デザイン学科 開講科目
	民俗学入門（US）	2	
	儀礼文化論	2	
	造形理論B（MD）	2	
	宗教的文化研究	2	
【2】 キリスト教、イスラーム、ヒンドゥー教、仏教、神道などの宗教伝統の基本的な事実について、一定の知識を得ることができる。	世界の宗教と文化（US）	2	
	キリスト教学（US）	2	
	キリスト教思想史	2	
	宗教的人間研究	2	
【3】 現代人が直面する諸問題における宗教の役割について、公共の場で通用する見方ができる。	宗教学の諸問題	2	リベラルアーツ学科のみ受講可
	死生論	2	
	リベラルアーツセミナーⅠA ※2	2	
	リベラルアーツセミナーⅠB ※2	2	
	リベラルアーツセミナーⅡA ※2	2	
	リベラルアーツセミナーⅡB ※2	2	
	リベラルアーツセミナーⅢ ※2	2	
リベラルアーツセミナーⅣ ※2	2		
認定試験受験のために必要な単位数	16単位以上		

※1【1】、【2】、【3】の各科目群から各4単位以上を履修し、合計16単位以上を修得すること。

※2「リベラルアーツセミナーⅠA、ⅠB、ⅡA、ⅡB、Ⅲ、Ⅳ」は、宗教学・民俗学分野のものとする。

認定試験の受験と申請について

- ① 認定試験は年2回（原則として6月と11月）に実施されます。原則として大学3年生以上（大学院生含む）です。また、卒業・終了後2年以内であれば受験できます。
 - ② 受験を申請する者は、「受験申請書」「受験料の振込確認書類のコピー」「資格取得に必要な科目の単位取得を証明する書類」を宗教文化推進センターに指定の期日までに提出します（受験申請料4,000円）。必要な書類は、宗教文化推進センターのホームページからダウンロードできます。
 - ③ 試験に合格後、認定料を振り込むと宗教文化推進センターから認定証（カード形式）が発行されます（認定料6,000円）。
- （上記の受験申請料・認定料は改定されることがあります）

ガイダンス

第1セメスターにおいて、資格取得のためのガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。